

「地域福祉に関する意識調査」

調査結果報告書

令和6年（2024年）3月

函館市保健福祉部地域福祉課

目 次

1	調査概要	1
2	調査結果	3～30
3	調査票	31～46

調 査 概 要

1 調査目的

計画期間を10年（2019～2028年度）として策定した第4次函館市地域福祉計画の中間評価および後期の計画期間における施策推進の参考とするため。

2 調査実施時期

令和6年（2024年）1月

3 調査内容

日常的な近所付き合いをはじめ、地域課題の認知度、福祉活動等の参加状況や福祉施策に対する認知度等について調査した。

4 調査方法

- ・配布方法：郵送
- ・回収方法：郵送またはWEB

回答方法は無記名、選択式（一部自由記述）による

5 調査対象

住民基本台帳から、2023年10月末時点で市内に住民票を持つ18歳以上80歳未満の市民2,000名を無作為抽出（地域、年齢については均等となるよう抽出）

6 回答数

全体回答	707名	回答率	35.4%
うち郵送回答	591名	回答率	29.6%
うちWEB回答	116名	回答率	5.8%

調 査 結 果

■年齢，世帯構成など基本的なことについてお聞きします。

問1 自認する性別についてお答えください。(1つだけ○)

問2 基準日(令和5年11月1日)での年齢をお答えください。(1つだけ○)

(単位：人)

		1	2	3	4	計	割合
		男性	女性	その他	回答しない		
1	10代	1	3			4	0.6%
2	20代	14	23			37	5.2%
3	30代	21	31		2	54	7.6%
4	40代	35	63		2	100	14.1%
5	50代	59	79		2	140	19.8%
6	60代	63	93			156	22.1%
7	70歳～	108	108			216	30.6%
計		301	400		6	707	100.0%
割合		42.6%	56.6%		0.8%	100.0%	

問3 自身を含め，現在同居している家族構成をお答えください。(1つだけ○)

(単位：人)

		男性	女性	その他	回答しない	計	割合
1	ひとり暮らし	47	70		1	118	16.7%
2	夫婦のみ	110	117		1	228	32.3%
3	親と子	93	161		4	258	36.5%
4	親・子・孫	9	9			18	2.5%
5	その他	42	43			85	12.0%
計		301	400		6	707	100.0%

問4 現在暮らしている場所の居住年数をお答えください。(1つだけ○)

(単位：人)

		男性	女性	その他	回答しない	計	割合
1	5年未満	40	60		1	101	14.3%
2	5～10年未満	34	39		1	74	10.5%
3	10～20年未満	57	78		2	137	19.4%
4	20年以上	170	223		2	395	55.8%
計		301	400		6	707	100.0%

■隣近所との交流についてお聞きします。

- ・隣近所の範囲＝自宅から見て、向かいおよび左右3軒程度の範囲

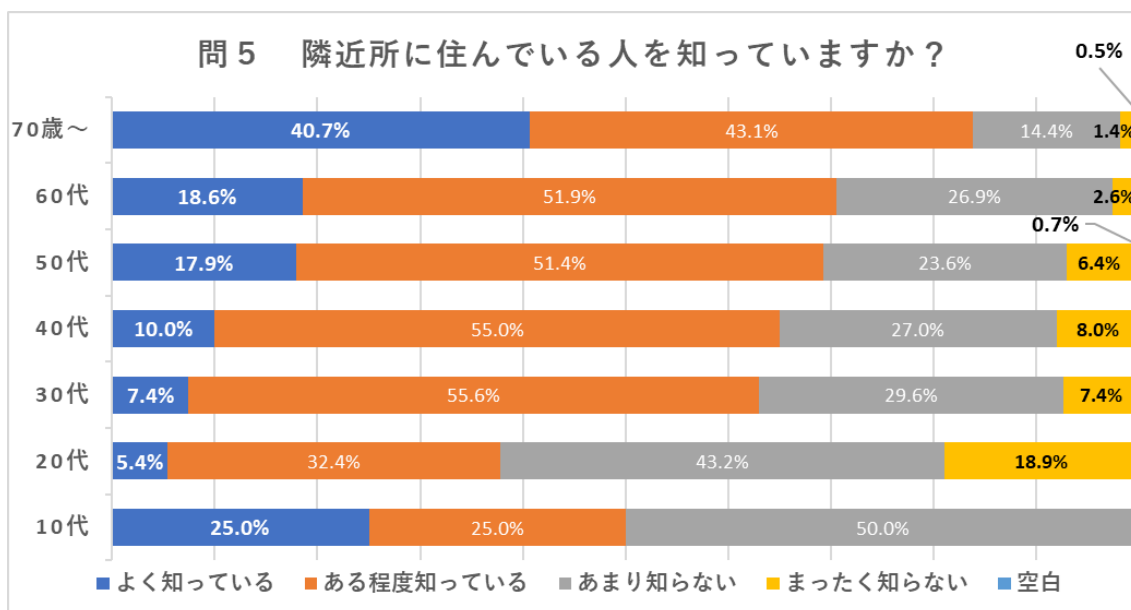
問5 隣近所に住んでいる人を知っていますか？(1つだけ○)

70歳以上では、「よく知っている」と答えた割合が、4割を超えているが、その他の世代では、2割に届いていない。

「あまり知らない」の回答では、70歳以上が2割未満だが、その他の世代では2割を超えている。

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている	1 25.0%	2 5.4%	4 7.4%	10 10.0%	25 17.9%	29 18.6%	88 40.7%	159 22.5%
2	ある程度知っている	1 25.0%	12 32.4%	30 55.6%	55 55.0%	72 51.4%	81 51.9%	93 43.1%	344 48.7%
3	あまり知らない	2 50.0%	16 43.2%	16 29.6%	27 27.0%	33 23.6%	42 26.9%	31 14.4%	167 23.6%
4	まったく知らない		7 18.9%	4 7.4%	8 8.0%	9 6.4%	4 2.6%	3 1.4%	35 5.0%
5	空白					1 0.7%		1 0.5%	2 0.3%
合計		4	37	54	100	140	156	216	707



問6 隣近所との付き合い方を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

全体で一番多い回答は、「あいさつを交わす」で37.5%、次いで「時々立ち話をする」の21.2%、「ものをあげたりもらったりする」の16.8%となっており、世代ごとの回答に大きな偏りは見られない。

(単位：人)

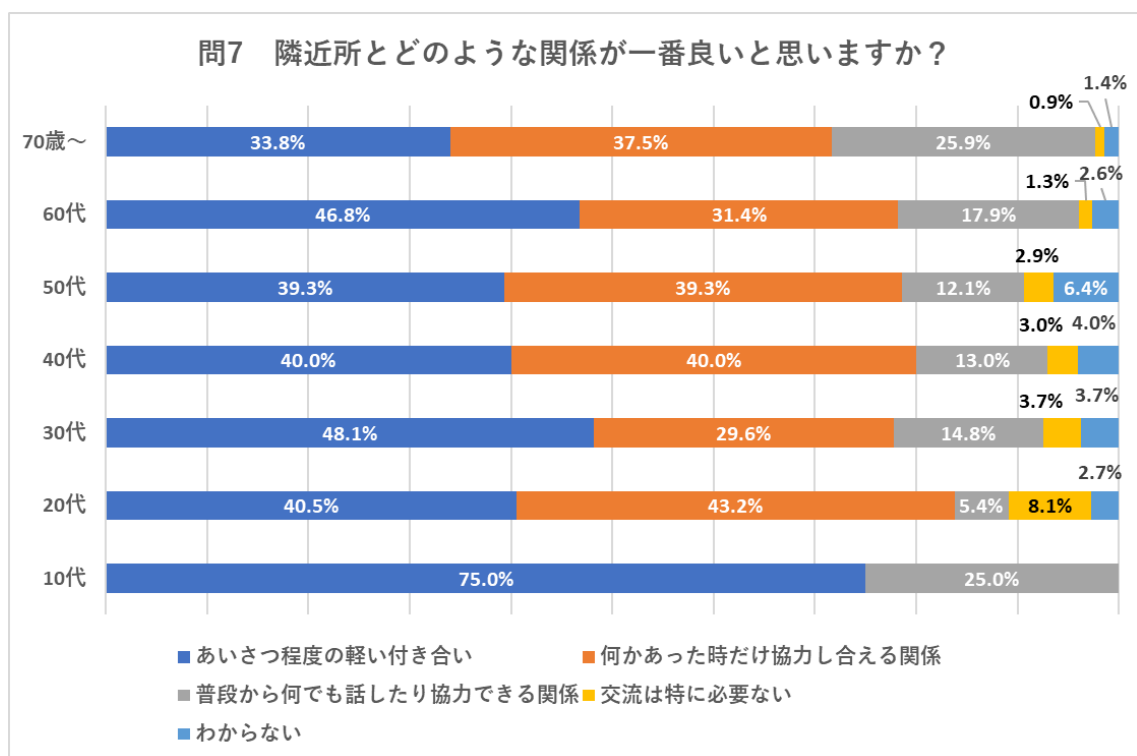
	10代 (n=7)	20代 (n=53)	30代 (n=92)	40代 (n=192)	50代 (n=298)	60代 (n=324)	70歳～ (n=560)	計 (n=1,526)
1 あいさつを交わす	2 28.6%	23 43.4%	48 52.2%	83 43.2%	119 39.9%	118 36.4%	179 32.0%	572 37.5%
2 時々立ち話をする	1 14.3%	6 11.3%	14 15.2%	36 18.8%	56 18.8%	80 24.7%	131 23.4%	324 21.2%
3 ちょっとした用事に力を貸したり借りたりする		4 7.5%	4 4.3%	14 7.3%	26 8.7%	29 9.0%	57 10.2%	134 8.8%
4 ものをあげたりもらったりする	1 14.3%	5 9.4%	11 12.0%	30 15.6%	47 15.8%	54 16.7%	109 19.5%	257 16.8%
5 お茶や食事を一緒にする	1 14.3%		1 1.1%	2 1.0%	7 2.3%	1 0.3%	13 2.3%	25 1.6%
6 趣味などの活動を一緒にする			2 2.2%	1 0.5%	2 0.7%	1 0.3%	4 0.7%	10 0.7%
7 相談をしたり、されたりする			3 3.3%	3 1.6%	7 2.3%	9 2.8%	29 5.2%	51 3.3%
8 病気のときに助け合う	1 14.3%		2 2.2%	5 2.6%	7 2.3%	8 2.5%	19 3.4%	42 2.8%
9 ほとんど付き合いはない	1 14.3%	15 28.3%	7 7.6%	18 9.4%	27 9.1%	24 7.4%	19 3.4%	111 7.3%
計	7	53	92	192	298	324	560	1,526

問7 隣近所とどのような関係が一番良いと思いますか？（1つだけ○）

全体では、7割以上が「あいさつ程度の軽い付き合い」、「何かあった時だけ協力し合える関係」を望んでおり、「普段から何でも話したり協力できる関係」については、全体で約18%であるが、70歳以上の世代では約26%と、ほぼ4人に1人が日常からの協力関係を望んでいる。

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	あいさつ程度の軽い付き合い	3 75.0%	15 40.5%	26 48.1%	40 40.0%	55 39.3%	73 46.8%	73 33.8%	285 40.3%
2	何かあった時だけ協力し合える関係		16 43.2%	16 29.6%	40 40.0%	55 39.3%	49 31.4%	81 37.5%	257 36.4%
3	普段から何でも話したり協力できる関係	1 25.0%	2 5.4%	8 14.8%	13 13.0%	17 12.1%	28 17.9%	56 25.9%	125 17.7%
4	交流は特に必要ない		3 8.1%	2 3.7%	3 3.0%	4 2.9%	2 1.3%	2 0.9%	16 2.3%
5	わからない		1 2.7%	2 3.7%	4 4.0%	9 6.4%	4 2.6%	3 1.4%	23 3.3%
6	空白							1 0.5%	1 0.1%
計		4	37	54	100	140	156	216	707



問 7-1 問 7 で「交流は特に必要ない」と答えた方にお聞きします。
 必要ないとする理由をお答えください。
 (最も大きな理由 2 つに○)

(単位：人)

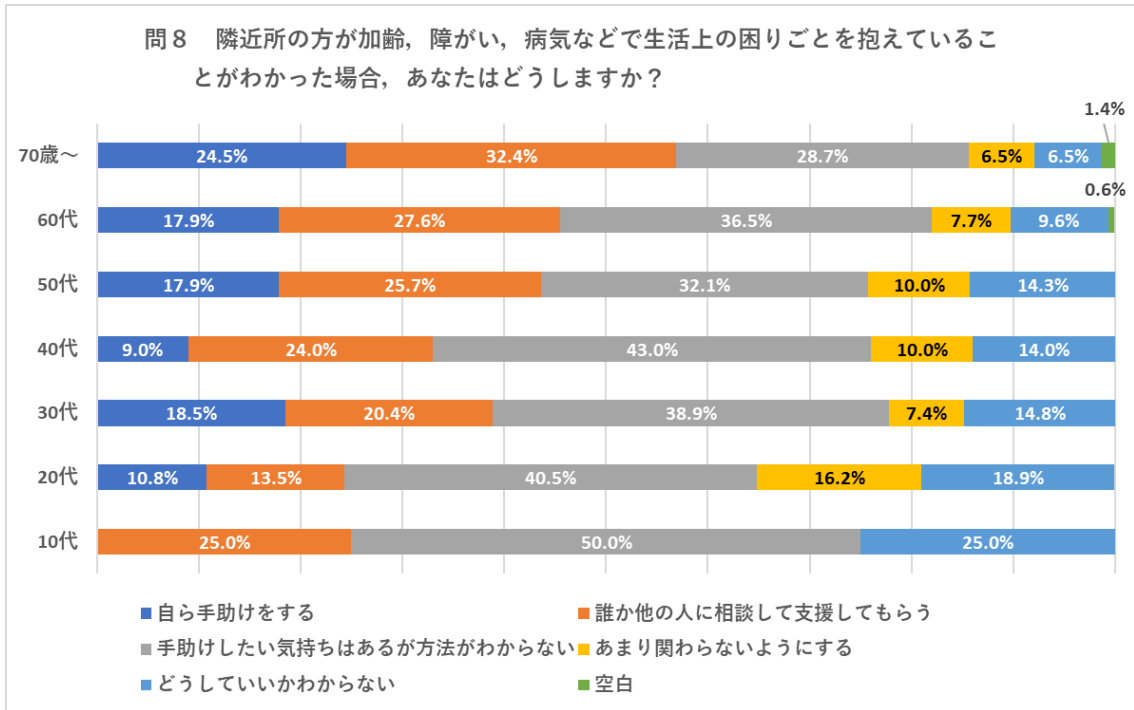
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳～	計	割合
1 人付き合いが苦手、わずらわしいから		3	3	1	3	1	1	12	42.8%
2 仕事などで日中誰もいないから		2	2				1	5	17.9%
3 隣近所に同世代の世帯がないから				2	1		1	4	14.3%
4 感染症等が怖いから			1					1	3.6%
5 何かあっても自分で解決できるから必要性を感じない		2				1	1	4	14.3%
6 わからない		1		1				2	7.1%
計		8	6	4	4	2	4	28	100.0%

問 8 隣近所の方が加齢、障がい、病気などで生活上の困りごとを抱えていることがわかった場合、あなたはどのようにしますか？ (1つだけ○)

10～60代の回答では、「手助けしたい気持ちはあるが方法がわからない」が3割を超え最多となっているが、70歳以上では、「誰か他の人に相談して支援してもらおう」が最多となっている。

(単位：人)

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 自ら手助けをする		4 10.8%	10 18.5%	9 9.0%	25 17.9%	28 17.9%	53 24.5%	129 18.2%
2 誰か他の人に相談して支援してもらおう	1 25.0%	5 13.5%	11 20.4%	24 24.0%	36 25.7%	43 27.6%	70 32.4%	190 26.9%
3 手助けしたい気持ちはあるが方法がわからない	2 50.0%	15 40.5%	21 38.9%	43 43.0%	45 32.1%	57 36.5%	62 28.7%	245 34.7%
4 あまり関わらないようにする		6 16.2%	4 7.4%	10 10.0%	14 10.0%	12 7.7%	14 6.5%	60 8.5%
5 どうしていいかわからない	1 25.0%	7 18.9%	8 14.8%	14 14.0%	20 14.3%	15 9.6%	14 6.5%	79 11.2%
6 空白						1 0.6%	3 1.4%	4 0.6%
計	4	37	54	100	140	156	216	707



■居住している地域のことについてお聞きします。

- ・ 地域＝同じ町内
- ・ 違う世代＝年齢が10歳以上離れた世代

問9 あなたは，5年前と比較して地域のつながりについてどのように感じますか？（1つだけ○）

どの年齢区分でも「変わらない」が最も多いが，20代の約3割は地域のつながりが「弱くなっていると感じる」と回答している。

(単位：人)

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 強くなっていると感じる		1 2.7%	3 5.6%	1 1.0%	2 1.4%	5 3.2%	11 5.1%	23 3.3%
2 弱くなっていると感じる	1 25.0%	11 29.7%	12 22.2%	16 16.0%	31 22.1%	30 19.2%	52 24.1%	153 21.6%
3 変わらない	3 75.0%	17 45.9%	28 51.9%	68 68.0%	91 65.0%	109 69.9%	141 65.3%	457 64.6%
4 わからない		8 21.6%	11 20.4%	15 15.0%	16 11.4%	12 7.7%	12 5.6%	74 10.5%
計	4	37	54	100	140	156	216	707

問 9-1 問 9 で「強くなっていると感じる」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。
(最も大きな理由 1 つに○)

回答のうち、約 5 割が自身の意識の変化を理由に挙げている。

(単位：人)

	回答数	割合
1 今まで知らなかった人と交流する機会が増えたから	9	39.1%
2 住民向けの催し物が増えたから		0.0%
3 自分自身が地域のつながりを意識して暮らすようになったから	11	47.9%
4 地域のつながりを意識する住民が増えたから	3	13.0%
5 わからない		0.0%
計	23	100.0%

問 9-2 問 9 で「弱くなっていると感じる」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。
(最も大きな理由 1 つに○)

回答のうち約 5 割が、「暮らしている住民が減ったから」、「子どもが少なくなったから」と人口減少が要因と考えられる理由を挙げている。

(単位：人)

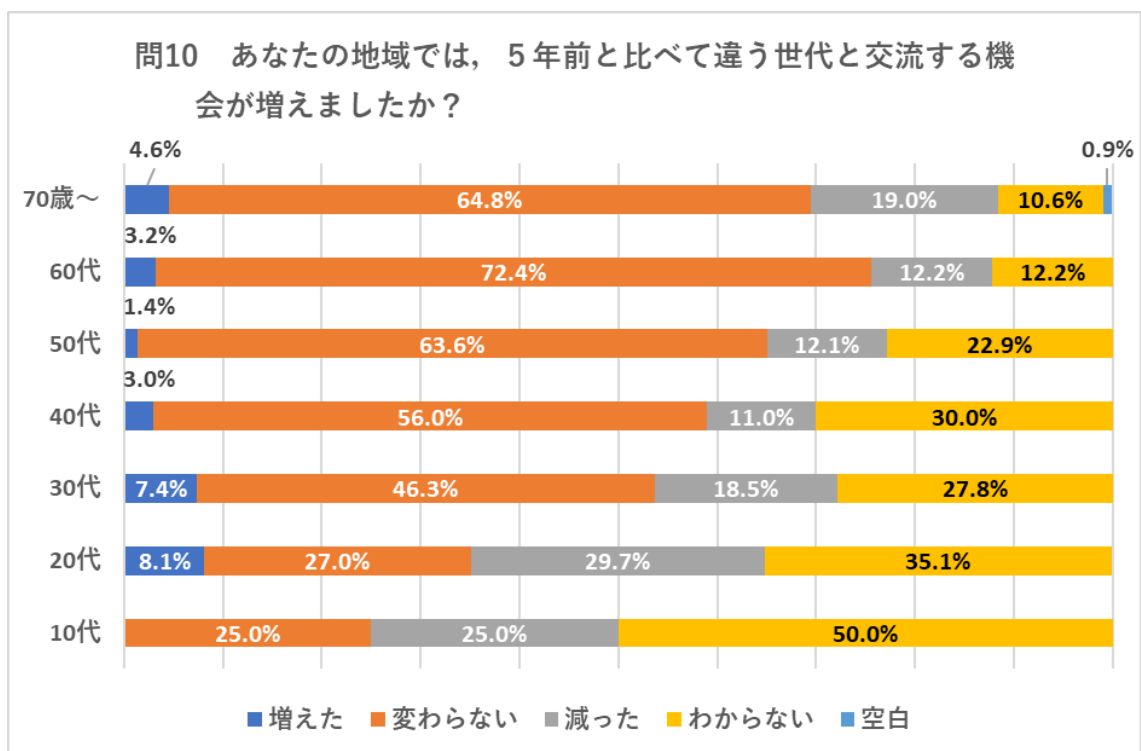
	回答数	割合
1 今まで交流していた人と疎遠になったから	16	10.5%
2 住民向けの催し物が減ったから	18	11.8%
3 暮らしている住民が減ったから	53	34.6%
4 感染症による影響があったから	24	15.7%
5 子どもが少なくなったから	26	16.9%
6 わからない	9	5.9%
7 空白	7	4.6%
計	153	100.0%

問 10 あなたの地域では、5年前と比べて違う世代と交流する機会が増えましたか？（1つだけ○）

「減った」という回答は、40～60代が少なく、10～30代および70歳以上で高くなっている。

（単位：人）

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 増えた		3 8.1%	4 7.4%	3 3.0%	2 1.4%	5 3.2%	10 4.6%	27 3.8%
2 変わらない	1 25.0%	10 27.0%	25 46.3%	56 56.0%	89 63.6%	113 72.4%	140 64.8%	434 61.4%
3 減った	1 25.0%	11 29.7%	10 18.5%	11 11.0%	17 12.1%	19 12.2%	41 19.0%	110 15.6%
4 わからない	2 50.0%	13 35.1%	15 27.8%	30 30.0%	32 22.9%	19 12.2%	23 10.6%	134 19.0%
5 空白							2 0.9%	2 0.3%
計	4	37	54	100	140	156	216	707

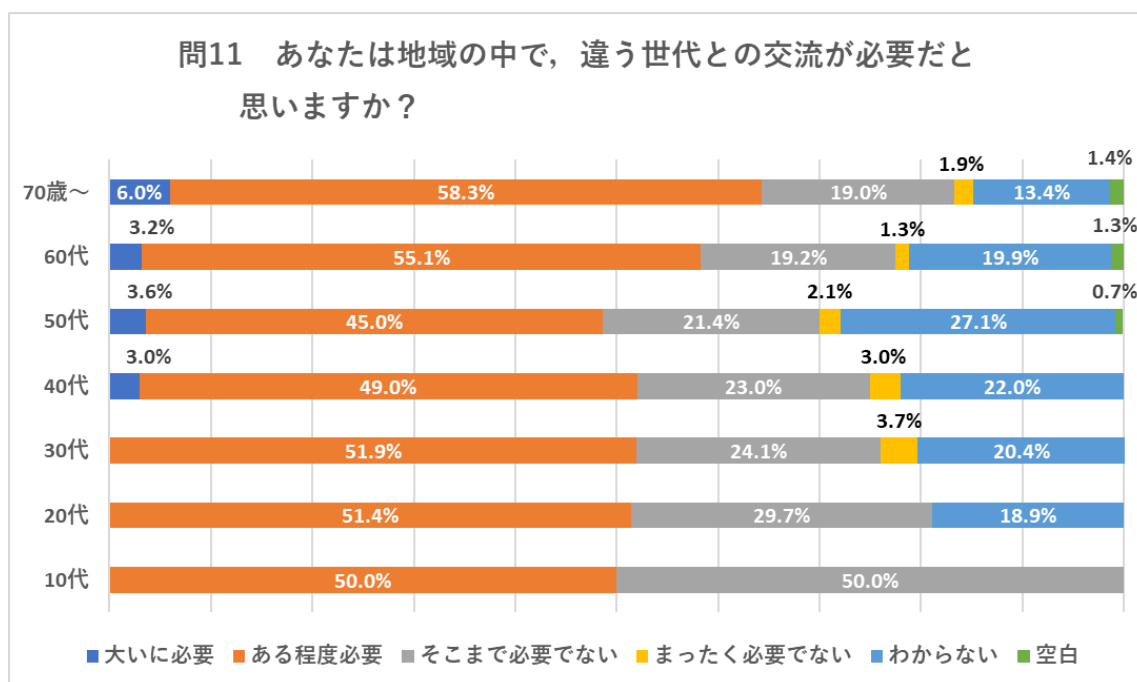


問11 あなたは地域の中で、違う世代との交流が必要だと思いますか？
(1つだけ○)

すべての世代で、5割前後が世代間の交流を「ある程度必要」と考えている一方、「そこまで必要でない」と考える人も若い年齢ほど多い。

(単位：人)

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 大いに必要				3 3.0%	5 3.6%	5 3.2%	13 6.1%	26 3.7%
2 ある程度必要	2 50.0%	19 51.4%	28 51.9%	49 49.0%	63 45.0%	86 55.1%	126 59.2%	373 52.8%
3 そこまで必要でない	2 50.0%	11 29.7%	13 24.1%	23 23.0%	30 21.4%	30 19.2%	41 19.2%	150 21.2%
4 まったく必要でない			2 3.7%	3 3.0%	3 2.1%	2 1.3%	4 1.9%	14 2.0%
5 わからない		7 18.9%	11 20.4%	22 22.0%	38 27.1%	31 19.9%	29 13.6%	138 19.5%
6 空白					1 0.7%	2 1.3%	3 1.4%	6 0.8%
計	4	37	54	100	140	156	216	707



問 11-1 問 11 で「大いに必要」、「ある程度必要」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。
(最も大きな理由 1 つに○)

世代間の交流について肯定的な考えの方は、すべての世代で、「地域の課題を解決するのは、世代間で協力することが必要だから」との回答が 5 割を超えており、次いで「色々な世代の考え方に触れることが、地域の課題解決につながるから」を選択している。

(単位：人)

		10代 (n=1)	20代 (n=19)	30代 (n=28)	40代 (n=52)	50代 (n=62)	60代 (n=89)	70歳～ (n=134)	計 (n=399)
1	色々な世代の考え方に触れることが、地域の課題解決につながるから	1 100.0%	5 26.3%	10 35.7%	14 26.9%	18 29.0%	23 25.8%	26 19.4%	97 24.3%
2	地域の課題を解決するには、世代間で協力することが必要だから		11 57.9%	11 39.3%	29 55.8%	32 51.6%	49 55.1%	84 62.7%	216 54.1%
3	地域の人口が少なくなっているから		1 5.3%	4 14.3%	8 15.4%	10 16.1%	14 15.7%	23 17.2%	60 15.0%
4	その他		2 10.5%	3 10.7%	1 1.9%	2 3.2%	3 3.4%	1 0.7%	12 3.0%
5	空白								14 3.5%
計		1	19	28	52	62	89	134	399

問 11-2 問 11 で「そこまで必要ではない」、「まったく必要ではない」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。(最も大きな理由 1 つに○)

世代間の交流に否定的な考えの方は、全体では約 5 割が「世代間で考え方が違うので意見がまとまらないと思うから」と回答している。

(単位：人)

		10代 (n=2)	20代 (n=12)	30代 (n=16)	40代 (n=23)	50代 (n=33)	60代 (n=30)	70歳～ (n=42)	計 (n=164)
1	世代間で考え方が違うので意見がまとまらないと思うから	1 50.0%	5 41.7%	9 56.3%	10 43.5%	21 63.6%	10 33.3%	20 47.6%	76 46.3%
2	世代間で交流しても得るものがないから		5 41.7%	3 18.8%	2 8.7%	3 9.1%	3 10.0%	8 19.0%	24 14.6%
3	感染症等の感染が怖いから					2 6.1%	5 16.7%	4 9.5%	11 6.7%
4	その他	1 50.0%	2 16.7%	4 25.0%	11 47.8%	7 21.2%	12 40.0%	10 23.8%	47 28.7%
5	空白								6 3.7%
計		2	12	16	23	33	30	42	164

問 12 あなたの暮らす地域では、5年前と比べて次のような人（支援が必要だと思われる人）が増えましたか？（あてはまる番号すべてに○）

すべての世代で「高齢者のみの世帯」の回答が多くなっており、地域における高齢化を多くの方が認識していると考えられる。

(単位：人)

	10代 (n=4)	20代 (n=67)	30代 (n=84)	40代 (n=134)	50代 (n=198)	60代 (n=222)	70歳～ (n=319)	計 (n=1,028)
1 高齢者のみの世帯（単身含む）	1 25.0%	19 28.4%	27 32.1%	36 26.9%	61 30.8%	84 37.8%	130 40.8%	358 34.8%
2 認知症だと疑われる人		8 11.9%	9 10.7%	6 4.5%	15 7.6%	11 5.0%	15 4.7%	64 6.2%
3 病気や障がいを抱えている人		6 9.0%	6 7.1%	9 6.7%	19 9.6%	28 12.6%	36 11.3%	104 10.1%
4 ひきこもりだと思われる人		4 6.0%	1 1.2%	3 2.2%	1 0.5%	7 3.2%	14 4.4%	30 2.9%
5 ヤングケアラーだと疑われる人		2 3.0%	1 1.2%	2 1.5%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.3%	8 0.8%
6 金銭的な面で生活に困ってそうな人		4 6.0%	5 6.0%	7 5.2%	10 5.1%	8 3.6%	5 1.6%	39 3.8%
7 虐待が疑われる子どもや高齢者		3 4.5%	1 1.2%	3 2.2%	1 0.5%	2 0.9%		10 1.0%
8 ゴミ屋敷に暮らしている人		1 1.5%		2 1.5%	1 0.5%	3 1.4%	6 1.9%	13 1.3%
9 地域から孤立してそうな人		3 4.5%	2 2.4%	2 1.5%	4 2.0%	6 2.7%	23 7.2%	40 3.9%
10 特に増えていない		2 3.0%	5 6.0%	17 12.7%	25 12.6%	16 7.2%	25 7.8%	90 8.8%
11 気にかかる人はいない	1 25.0%	1 1.5%	12 14.3%	17 12.7%	32 16.2%	29 13.1%	38 11.9%	130 12.6%
12 わからない	2 50.0%	14 20.9%	15 17.9%	30 22.4%	28 14.1%	27 12.2%	26 8.2%	142 13.8%
計	4	67	84	134	198	222	319	1,028

問 13 あなたの地域では、5年前と比べてどのような課題が増えていると思いますか？（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「子どもや若者が減った」18.3%と一番多く、次いで「空き家が増えた」が11.3%、「見守りや雪かきなど何らかの手助けが必要な世帯が増えた」が9.2%となっており、地域の人口減少や高齢化などの課題に対する認識が高まっていると考えられる。

（単位：人）

	10代 (n=6)	20代 (n=103)	30代 (n=133)	40代 (n=234)	50代 (n=316)	60代 (n=343)	70歳～ (n=492)	計 (n=1,627)
1 あいさつなど隣近所との付き合いが減った		8 7.8%	8 6.0%	15 6.4%	27 8.5%	24 7.0%	36 7.3%	118 7.3%
2 子どもや若者が減った	2 33.3%	14 13.6%	18 13.5%	33 14.2%	59 18.7%	71 20.7%	101 20.5%	298 18.3%
3 地域の人が集まるような催し物が減った	1 16.7%	10 9.7%	11 8.3%	22 9.4%	28 8.9%	31 9.0%	45 9.1%	148 9.1%
4 地域の情報が入ってこなくなった		10 9.7%	5 3.8%	14 6.0%	16 5.1%	12 3.5%	21 4.3%	78 4.8%
5 空き家が増えた		3 2.9%	12 9.0%	29 12.4%	34 10.8%	40 11.7%	66 13.4%	184 11.3%
6 人が集える拠点となる場所が減った	1 16.7%	4 3.9%	6 4.5%	13 5.6%	7 2.2%	11 3.2%	11 2.2%	53 3.3%
7 困ったときの相談先が減った		2 1.9%	3 2.3%	5 2.1%	2 0.6%	2 0.6%	5 1.0%	19 1.2%
8 違う世代との交流が減った		7 6.8%	6 4.5%	6 2.6%	19 6.0%	21 6.1%	20 4.1%	79 4.9%
9 見守りや雪かきなど何らかの手助けが必要な世帯が増えた		8 7.8%	15 11.3%	18 7.7%	25 7.9%	26 7.6%	58 11.8%	150 9.2%
10 暗い夜道や空き家の老朽化など危険な場所が増えた		7 6.8%	10 7.5%	14 6.0%	14 4.4%	13 3.8%	15 3.0%	73 4.5%
11 外出のときの公共交通機関が減った		9 8.7%	6 4.5%	8 3.4%	24 7.6%	25 7.3%	27 5.5%	99 6.1%
12 近くにスーパーなど買い物が出る場所が減った		5 4.9%	4 3.0%	10 4.3%	16 5.1%	14 4.1%	26 5.3%	75 4.6%
13 働く場所が減った		4 3.9%	9 6.8%	9 3.9%	8 2.5%	6 1.7%	3 0.6%	39 2.4%
14 特に課題が増えていると思わない			7 5.3%	12 5.2%	16 5.1%	23 6.7%	34 6.9%	92 5.7%
15 わからない	2 33.3%	12 11.7%	12 9.0%	20 8.6%	20 6.3%	20 5.8%	22 4.5%	108 6.6%
16 その他（別掲）			1 0.8%	6 2.6%	1 0.3%	4 1.2%	2 0.4%	14 0.9%
計	6	103	133	234	316	343	492	1,627

【問 13 の回答, 「16 その他」の自由記述】

1	<p>野良猫が増えた。雪かきなど、できるのにやらない。自分の家の前を簡単にするのみで共用部(家前の道路など)の雪かきは手をかけない。車がハマる状況になっても放置という人が目立つ。やる家は決まっている。除雪も入らない。</p> <p>アパートのゴミ捨てのモラルがない。カラスが散らかしても放置で近隣の家の方にゴミが散乱してくる。人まかせの人が目立つようになった。</p>
2	<p>引っ越しして来た人が町内会に入らなくなった。</p>
3	<p>町内会に加入する世帯も減ってきた。</p>
4	<p>バスや列車の本数が少なく不便なので、コミュニティバスなどの運行を検討してほしい。</p>
5	<p>自分が障がい者だから。</p>
6	<p>コロナで職場を失ったので情報が入ってこない。</p>
7	<p>外国人が増えゴミ出し、小さな問題が多くなった。</p>
8	<p>町内会未加入者の増。</p>
9	<p>自分勝手な人が増えた。</p>
10	<p>若い世代が増えて自分中心な感じが増えている。</p>
11	<p>ゴミ箱のゴミがあさられている。</p>
12	<p>仕事で地域の人と関わることもあり。</p>
13	<p>交通手段バスのみだが間引きが増えた。</p>
14	<p>近所にはスーパー、コンビニ、クリーニング店、郵便局があり、便利で暮らしやすいです。また、町内会を通して行事等の情報もあり、役員の方も話しやすく信頼できます。全ての人が安心して暮らせる函館であってほしいと思います。</p>

問 14 あなたは、地域の課題について相談するとき、誰に相談しますか？

(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「家族・親族」との回答が 33.1%，次いで「友人・知人」12.7%，「隣近所の住民」10.6%となっている一方、「わからない」との回答も 7.2%ある。

(単位：人)

	10代 (n=5)	20代 (n=56)	30代 (n=92)	40代 (n=178)	50代 (n=271)	60代 (n=295)	70歳～ (n=402)	計 (n=1,299)
1 家族・親族	3 60.0%	26 46.4%	38 41.3%	57 32.0%	88 32.5%	89 30.2%	129 32.1%	430 33.1%
2 隣近所の住民		3 5.4%	4 4.3%	15 8.4%	23 8.5%	38 12.9%	55 13.7%	138 10.6%
3 職場の同僚		6 10.7%	13 14.1%	20 11.2%	24 8.9%	9 3.1%	7 1.7%	79 6.1%
4 友人・知人	1 20.0%	10 17.9%	16 17.4%	26 14.6%	40 14.8%	35 11.9%	37 9.2%	165 12.7%
5 町会・自治会の役員や班長		1 1.8%	4 4.3%	13 7.3%	21 7.7%	36 12.2%	60 14.9%	135 10.4%
6 地域の民生委員・児童委員		1 1.8%		1 0.6%	6 2.2%	9 3.1%	12 3.0%	29 2.2%
7 在宅福祉委員				1 0.6%	1 0.4%	1 0.3%	5 1.2%	8 0.6%
8 行政の窓口		3 5.4%	8 8.7%	15 8.4%	33 12.2%	40 13.6%	33 8.2%	132 10.2%
9 地域包括支援センター (福祉拠点)				9 5.1%	11 4.1%	13 4.4%	24 6.0%	57 4.4%
10 社会福祉協議会				3 1.7%	2 0.7%	1 0.3%	4 1.0%	10 0.8%
11 民間のサービス事業者 (ケアマネジャーなど)				1 0.6%	3 1.1%	10 3.4%	8 2.0%	22 1.7%
12 わからない	1 20.0%	6 10.7%	9 9.8%	17 9.6%	19 7.0%	14 4.7%	28 7.0%	94 7.2%
計	5	56	92	178	271	295	402	1,299

■ ボランティア活動や地域活動についてお聞きします。

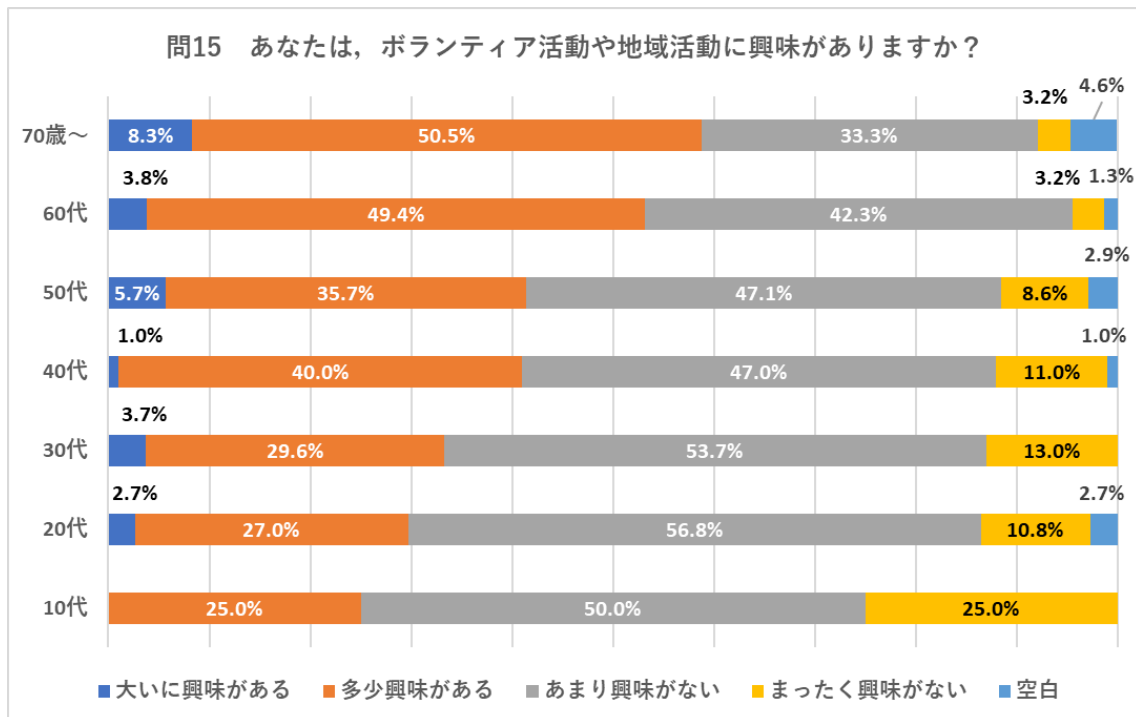
問 15 あなたは、ボランティア活動や地域活動に興味がありますか？

(一つだけ○)

全体では約5割が、「大いに興味がある」、「多少興味がある」と前向きな回答をしているなかで、40代以上では、「多少興味がある」の選択の割合が高くなる一方、30代以下では3割に届いていない。

(単位：人)

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 大いに興味がある		1 2.7%	2 3.7%	1 1.0%	8 5.7%	6 3.8%	18 8.3%	36 5.1%
2 多少興味がある	1 25.0%	10 27.0%	16 29.6%	40 40.0%	50 35.7%	77 49.4%	109 50.5%	303 42.9%
3 あまり興味がない	2 50.0%	21 56.8%	29 53.7%	47 47.0%	66 47.1%	66 42.3%	72 33.3%	303 42.9%
4 まったく興味がない	1 25.0%	4 10.8%	7 13.0%	11 11.0%	12 8.6%	5 3.2%	7 3.2%	47 6.6%
5 空白		1 2.7%		1 1.0%	4 2.9%	2 1.3%	10 4.6%	18 2.5%
計	4	37	54	100	140	156	216	707



問 16 あなたは、過去5年間でボランティア活動や地域活動に参加したことはありますか？（1つだけ○）

全体では、「参加したことはない」、「ほとんど参加していない」が約75%となっており、問15の回答と合わせると参加したい気持ちはあるが参加できていない状況があると考えられる。

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	定期的に参加している				3 3.0%	5 3.6%	7 4.5%	22 10.2%	37 5.2%
2	たまに参加している	1 25.0%	3 8.1%	3 5.6%	9 9.0%	8 5.7%	15 9.6%	33 15.3%	72 10.2%
3	機会があれば参加してみたい		1 2.7%	4 7.4%	9 9.0%	13 9.3%	12 7.7%	19 8.8%	58 8.2%
4	ほとんど参加していない	1 25.0%	8 21.6%	15 27.8%	13 13.0%	22 15.7%	32 20.5%	52 24.1%	143 20.2%
5	参加したことはない	2 50.0%	25 67.6%	32 59.3%	66 66.0%	92 65.7%	88 56.4%	88 40.7%	393 55.6%
6	空白						2 1.3%	2 0.9%	4 0.6%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 16-1 問 16 で、「定期的に参加している」、「たまに参加している」または「機会があれば参加してみたい」と答えた方にお聞きします。ボランティア活動や地域活動に参加したい（してみたい）のはどのような理由からですか？
（最も大きな理由 3 つに○）

全体では、「安全・安心して暮らせる地域社会にしたいから」が 25.5%、次いで、「地域の課題は、公的なサービスだけでは対応できないから」が 16.0%、「将来、自分や家族だけで解決できない課題を抱えたとき、地域に支えられると思うから」が 13.3%となっている。

(単位：人)

	10代 (n=1)	20代 (n=4)	30代 (n=20)	40代 (n=45)	50代 (n=51)	60代 (n=82)	70歳～ (n=173)	計 (n=376)
1 地域の課題は、公的なサービスだけでは対応できないから		1 25.0%	3 15.0%	1 2.2%	7 13.7%	13 15.9%	35 20.2%	60 16.0%
2 安全・安心して暮らせる地域社会にしたいから			4 20.0%	9 20.0%	16 31.4%	21 25.6%	46 26.6%	96 25.5%
3 地域の中で自分なりの役割を担いたいから		1 25.0%	1 5.0%	9 20.0%	3 5.9%	11 13.4%	18 10.4%	43 11.4%
4 いじめ、偏見、差別などがない地域社会にしたいから		1 25.0%	1 5.0%	2 4.4%	3 5.9%	6 7.3%	9 5.2%	22 5.9%
5 将来、自分や家族だけで解決できない課題を抱えたとき、地域に支えられると思うから			2 10.0%	7 15.6%	9 17.6%	8 9.8%	24 13.9%	50 13.3%
6 自分の経験や知識を活かしたり増やしたりしたいから			5 25.0%	5 11.1%	7 13.7%	12 14.6%	15 8.7%	44 11.7%
7 友人・知人を得たいから	1 100.0%		1 5.0%	5 11.1%		1 1.2%	7 4.0%	15 4.0%
8 友人・知人に誘われたから			2 10.0%	4 8.9%	1 2.0%	5 6.1%	4 2.3%	16 4.3%
9 持ち回りの当番制になっていたから				1 2.2%	2 3.9%	5 6.1%	14 8.1%	22 5.9%
10 その他（別掲）		1 25.0%	1 5.0%	2 4.4%	3 5.9%		1 0.6%	8 2.1%
計	1	4	20	45	51	82	173	376

【問 16-1 の回答, 「10 その他」の自由記述】

1	町会費を払っているから。
2	仕事の関係機関のため参加しているが、コロナ以降は参加していない。
3	時間のあるときに行っている。
4	函館市自衛隊家族会議役員月 1 回会議。
5	ゴミ拾いなど家周辺だけで各自で出来るから。
6	仕事上。

問 16-2 問 16 で、「ほとんど参加していない」、「参加したことはない」と回答された方にお聞きします。参加しないのはどのような理由からですか？（最も大きな理由 3 つに○）

全体では、「時間的な余裕がないから」が 21.6%，次いで「健康や体力面に心配があるから」，「始めるきっかけがないから」が 12.4%，「一緒に活動する仲間がないから」が 11.2%となっている。

(単位：人)

	10代 (n=6)	20代 (n=103)	30代 (n=124)	40代 (n=184)	50代 (n=279)	60代 (n=270)	70歳～ (n=311)	計 (n=1,277)
1 時間的な余裕がないから	2 33.3%	22 21.4%	29 23.4%	53 28.8%	77 27.6%	53 19.6%	40 12.9%	276 21.6%
2 経済的な余裕がないから		10 9.7%	12 9.7%	14 7.6%	23 8.2%	12 4.4%	23 7.4%	94 7.4%
3 健康や体力面に心配があるから		4 3.9%	6 4.8%	13 7.1%	32 11.5%	35 13.0%	68 21.9%	158 12.4%
4 一緒に活動する仲間がないから	1 16.7%	14 13.6%	18 14.5%	12 6.5%	18 6.5%	35 13.0%	45 14.5%	143 11.2%
5 地域に活動団体がないから		2 1.9%	4 3.2%	12 6.5%	11 3.9%	18 6.7%	17 5.5%	64 5.0%
6 活動に関する知識や情報がないから	1 16.7%	13 12.6%	12 9.7%	19 10.3%	29 10.4%	35 13.0%	24 7.7%	133 10.4%
7 始めるきっかけがないから		12 11.7%	14 11.3%	21 11.4%	30 10.8%	39 14.4%	42 13.5%	158 12.4%
8 既に活動している人の輪に入りにくいから		6 5.8%	6 4.8%	9 4.9%	10 3.6%	2 0.7%	6 1.9%	39 3.1%
9 人づきあいが苦手でわずらわしいから		10 9.7%	10 8.1%	13 7.1%	18 6.5%	18 6.7%	17 5.5%	86 6.7%
10 感染症等の感染が怖いから		3 2.9%	3 2.4%	2 1.1%	7 2.5%	8 3.0%	8 2.6%	31 2.4%
11 自分のことは自分で何とかすべきだと思うから		1 1.0%	1 0.8%	2 1.1%	4 1.4%	3 1.1%	8 2.6%	19 1.5%
12 興味・関心がないから	2 33.3%	6 5.8%	7 5.6%	11 6.0%	15 5.4%	11 4.1%	10 3.2%	62 4.9%
13 その他（別掲）			2 1.6%	3 1.6%	5 1.8%	1 0.4%	3 1.0%	14 1.1%
計	6	103	124	184	279	270	311	1,277

【問 16-2 の回答，「13 その他」の自由記述】

1	まだ自分の子供に手がかるから。
2	地域ボランティアでどんなことをいつやっているのか情報がなくわからないため。
3	心に余裕がない。
4	仕事が忙しい。
5	親の介護。
6	子どもの成長で機会がなくなった。
7	病気だから。
8	道外から引っ越してきたから。
9	市営団地と一戸建での町会では話しづらい（町会に入っていない）。

問17 あなたは、ボランティア活動に参加するには、どのような条件であれば参加したいですか？（最も大きな条件3つに○）

全体では、「身近なところで気軽に参加できる」が25.9%、次いで「活動時間や曜日を自由に選べる」が22.8%となっており、ボランティア活動に気軽に参加できる環境整備を望む回答が多い。

(単位：人)

		10代 (n=7)	20代 (n=88)	30代 (n=128)	40代 (n=253)	50代 (n=338)	60代 (n=362)	70歳～ (n=489)	計 (n=1,665)
1	身近なところで気軽に参加できる	1 14.3%	22 25.0%	31 24.2%	60 23.7%	79 23.4%	93 25.7%	146 29.9%	432 25.9%
2	活動時間や曜日を自由に選べる		16 18.2%	29 22.7%	65 25.7%	82 24.3%	80 22.1%	108 22.1%	380 22.8%
3	経済的な負担が少ない		14 15.9%	24 18.8%	37 14.6%	59 17.5%	52 14.4%	51 10.4%	237 14.2%
4	家族や友人等と一緒に参加できる	2 28.6%	8 9.1%	16 12.5%	23 9.1%	28 8.3%	31 8.6%	44 9.0%	152 9.1%
5	適切な指導者やリーダーがいる	1 14.3%	7 8.0%	5 3.9%	23 9.1%	25 7.4%	40 11.0%	64 13.1%	165 9.9%
6	特技や、趣味、知識などが活かせる	1 14.3%	10 11.4%	6 4.7%	17 6.7%	19 5.6%	35 9.7%	36 7.4%	124 7.4%
7	活動に対する謝礼がある		9 10.2%	12 9.4%	14 5.5%	20 5.9%	6 1.7%	4 0.8%	65 3.9%
8	わからない	2 28.6%	2 2.3%	5 3.9%	14 5.5%	26 7.7%	25 6.9%	36 7.4%	110 6.6%
計		7	88	128	253	338	362	489	1,665

■福祉拠点についてお聞きします。

問18 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか？（一つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	知っている	1 25.0%	17 45.9%	16 29.6%	52 52.0%	85 60.7%	89 57.1%	131 60.6%	391 55.3%
2	知らない	3 75.0%	20 54.1%	38 70.4%	47 47.0%	54 38.6%	65 41.7%	81 37.5%	308 43.6%
3	空白				1 1.0%	1 0.7%	2 1.3%	4 1.9%	8 1.1%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 19 あなたは、地域包括支援センターが「福祉拠点」として、世代を問わない相談窓口となったことを知っていますか？（一つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	知っている	1 25.0%	5 13.5%	7 13.0%	20 20.0%	36 25.7%	42 26.9%	73 33.8%	184 26.0%
2	知らない	3 75.0%	32 86.5%	47 87.0%	80 80.0%	104 74.3%	112 71.8%	137 63.4%	515 72.8%
3	空白						2 1.3%	6 2.8%	8 1.1%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 19-1 問 19 で、「知っている」と答えた方にお聞きします。あなたは、自身の暮らしている地域の福祉拠点を知っていますか？（一つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=1)	20代 (n=6)	30代 (n=8)	40代 (n=22)	50代 (n=38)	60代 (n=39)	70歳～ (n=69)	計 (n=184)
1	知っている	1 100.0%	5 83.3%	5 62.5%	15 68.2%	31 81.6%	27 69.2%	61 88.4%	145 78.8%
2	知らない		1 16.7%	3 37.5%	7 31.8%	7 18.4%	12 30.8%	8 11.6%	38 20.7%
3	空白								1 0.5%
計		1	6	8	22	38	39	69	184

問 20 あなたは、福祉拠点を利用したことがありますか？（一つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	利用したことがある		1 2.7%	2 3.7%	6 6.0%	13 9.3%	12 7.7%	26 12.0%	60 8.5%
2	利用したことはないが、 機会があれば利用したい		3 8.1%	7 13.0%	6 6.0%	16 11.4%	19 12.2%	26 12.0%	77 10.9%
3	利用したことはない	4 100.0%	33 89.2%	44 81.5%	86 86.0%	111 79.3%	124 79.5%	153 70.8%	555 78.5%
4	空白			1 1.9%	2 2.0%		1 0.6%	11 5.1%	15 2.1%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 20-1 問 20 で、「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。あなたは、これからも福祉拠点を利用したいですか？
(一つだけ○)

(単位：人)

		10代 (n=0)	20代 (n=1)	30代 (n=2)	40代 (n=6)	50代 (n=11)	60代 (n=11)	70歳～ (n=27)	計 (n=60)
1	今後も積極的に利用したい				1 16.7%	2 18.2%		9 33.3%	12 20.0%
2	必要があれば利用したい		1 100.0%	2 100.0%	5 83.3%	9 81.8%	10 90.9%	16 59.3%	43 71.7%
3	利用したくない						1 9.1%	2 7.4%	3 5.0%
4	空白								2 3.3%
計			1	2	6	11	11	27	60

■再犯の防止についてお聞きします。

問 21 あなたは、犯罪を犯す人には再犯者が多いことを知っていますか？
(1つだけ○)

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている	2 50.0%	10 27.0%	11 20.4%	25 25.0%	23 16.4%	18 11.5%	33 15.3%	122 17.3%
2	ある程度知っている	2 50.0%	24 64.9%	34 63.0%	54 54.0%	87 62.1%	91 58.3%	123 56.9%	415 58.7%
3	あまり知らない		3 8.1%	8 14.8%	15 15.0%	25 17.9%	43 27.6%	52 24.1%	146 20.7%
4	まったく知らない			1 1.9%	5 5.0%	5 3.6%	4 2.6%	7 3.2%	22 3.1%
5	空白				1 1.0%			1 0.5%	2 0.3%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 22 全国的な運動である「社会を明るくする運動」を知っていますか？
(1つだけ○)

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている		1 2.7%	6 11.1%	6 6.0%	2 1.4%	4 2.6%	10 4.6%	29 4.1%
2	ある程度知っている	1 25.0%	5 13.5%	4 7.4%	11 11.0%	19 13.6%	26 16.7%	47 21.8%	113 16.0%
3	あまり知らない	2 50.0%	11 29.7%	18 33.3%	42 42.0%	52 37.1%	72 46.2%	104 48.1%	301 42.6%
4	まったく知らない	1 25.0%	20 54.1%	26 48.1%	41 41.0%	67 47.9%	54 34.6%	53 24.5%	262 37.1%
5	空白							2 0.9%	2 0.3%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 23 あなたは、地域で更生保護活動を行っている保護司がいることを知っていますか？ (1つだけ○)

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている		2 5.4%	3 5.6%	8 8.0%	6 4.3%	8 5.1%	18 8.3%	45 6.4%
2	ある程度知っている		6 16.2%	12 22.2%	33 33.0%	47 33.6%	61 39.1%	89 41.2%	248 35.1%
3	あまり知らない	2 50.0%	15 40.5%	20 37.0%	30 30.0%	49 35.0%	54 34.6%	66 30.6%	236 33.4%
4	まったく知らない	2 50.0%	14 37.8%	19 35.2%	29 29.0%	38 27.1%	32 20.5%	42 19.4%	176 24.9%
5	空白						1 0.6%	1 0.5%	2 0.3%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

■成年後見制度についてお聞きします。

問 24 あなたは、成年後見制度を知っていますか？（1つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている		3 8.1%	4 7.4%	11 11.0%	10 7.1%	7 4.5%	23 10.6%	58 8.2%
2	ある程度知っている		12 32.4%	14 25.9%	38 38.0%	53 37.9%	66 42.3%	95 44.0%	278 39.3%
3	あまり知らない	4 100.0%	14 37.8%	20 37.0%	27 27.0%	51 36.4%	57 36.5%	74 34.3%	247 34.9%
4	まったく知らない		8 21.6%	16 29.6%	24 24.0%	26 18.6%	26 16.7%	22 10.2%	122 17.3%
5	空白							2 0.9%	2 0.3%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 25 あなたは、成年後見制度を利用したいと思いますか？（1つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	思う		2 5.4%	3 5.6%	10 10.0%	4 2.9%	4 2.6%	9 4.2%	32 4.5%
2	思わない		4 10.8%	15 27.8%	24 24.0%	39 27.9%	46 29.5%	95 44.0%	223 31.5%
3	わからない	4 100.0%	31 83.8%	36 66.7%	65 65.0%	95 67.9%	105 67.3%	106 49.1%	442 62.5%
4	空白				1 1.0%	2 1.4%	1 0.6%	6 2.8%	10 1.4%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 26 あなたは、函館市が成年後見制度のワンストップ窓口として函館市成年後見センターを設置していることを知っていますか？（1つだけ○）

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1	よく知っている		1 2.7%	1 1.9%	2 2.0%	1 0.7%	2 1.3%	4 1.9%	11 1.6%
2	ある程度知っている			3 5.6%	8 8.0%	12 8.6%	9 5.8%	24 11.1%	56 7.9%
3	あまり知らない	2 50.0%	8 21.6%	13 24.1%	23 23.0%	39 27.9%	51 32.7%	85 39.4%	221 31.3%
4	まったく知らない	2 50.0%	28 75.7%	37 68.5%	66 66.0%	88 62.9%	94 60.3%	101 46.8%	416 58.8%
5	空白				1 1.0%			2 0.9%	3 0.4%
計		4	37	54	100	140	156	216	707

問 27 あなたは、親族や専門職ではなく、一般市民による後見人（市民後見人）が活動していることを知っていますか？（1つだけ○）

（単位：人）

	10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)
1 よく知っている		1 2.7%	1 1.9%	4 4.0%	2 1.4%		6 2.8%	14 2.0%
2 ある程度知っている		2 5.4%	5 9.3%	13 13.0%	17 12.1%	9 5.8%	29 13.4%	75 10.6%
3 あまり知らない	2 50.0%	11 29.7%	14 25.9%	26 26.0%	43 30.7%	62 39.7%	77 35.6%	235 33.2%
4 まったく知らない	2 50.0%	23 62.2%	34 63.0%	57 57.0%	78 55.7%	85 54.5%	100 46.3%	379 53.6%
5 空白							4 1.9%	4 0.6%
計	4	37	54	100	140	156	216	707

■法律・制度・条例等の認知度についてお聞きします。

問 28 次の法律・条例・制度等について内容を知っていますか？

(あてはまる番号に○)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)	
1	障害者差別解消法	1 よく知っている		2 5.4%	3 5.6%	1 1.0%	6 4.3%	4 2.6%	5 2.3%	21 3.0%
		2 ある程度知っている		4 10.8%	3 5.6%	13 13.0%	16 11.4%	25 16.0%	42 19.4%	103 14.6%
		3 あまり知らない	1 25.0%	16 43.2%	15 27.8%	41 41.0%	47 33.6%	56 35.9%	92 42.6%	268 37.9%
		4 まったく知らない	3 75.0%	15 40.5%	33 61.1%	45 45.0%	71 50.7%	68 43.6%	70 32.4%	305 43.1%
		5 空白						3 1.9%	7 3.2%	10 1.4%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707
		2	成年後見制度利用促進法	1 よく知っている		2 5.4%	1 1.0%	2 1.4%	4 2.6%	8 3.7%
2 ある程度知っている		1 2.7%		6 11.1%	13 13.0%	14 10.0%	23 14.7%	40 18.5%	97 13.7%	
3 あまり知らない	1 25.0%	13 35.1%		19 35.2%	39 39.0%	54 38.6%	63 40.4%	98 45.4%	287 40.6%	
4 まったく知らない	3 75.0%	21 56.8%		29 53.7%	47 47.0%	70 50.0%	62 39.7%	63 29.2%	295 41.7%	
5 空白							4 2.6%	7 3.2%	11 1.6%	
計	4	37		54	100	140	156	216	707	
3	再犯防止推進法	1 よく知っている			3 8.1%	1 1.0%	2 1.4%	2 1.3%	5 2.3%	13 1.8%
2 ある程度知っている			5 13.5%	3 5.6%	10 10.0%	13 9.3%	18 11.5%	26 12.0%	75 10.6%	
3 あまり知らない		2 50.0%	14 37.8%	22 40.7%	40 40.0%	51 36.4%	63 40.4%	106 49.1%	298 42.1%	
4 まったく知らない		2 50.0%	15 40.5%	29 53.7%	48 48.0%	74 52.9%	68 43.6%	71 32.9%	307 43.4%	
5 空白					1 1.0%		5 3.2%	8 3.7%	14 2.0%	
計		4	37	54	100	140	156	216	707	
4		自殺対策基本法	1 よく知っている		3 8.1%		2 1.4%	2 1.3%	4 1.9%	11 1.6%
2 ある程度知っている			5 13.5%	5 9.3%	13 13.0%	15 10.7%	24 15.4%	29 13.4%	91 12.9%	
3 あまり知らない	2 50.0%		15 40.5%	23 42.6%	40 40.0%	50 35.7%	63 40.4%	99 45.8%	292 41.3%	
4 まったく知らない	2 50.0%		14 37.8%	26 48.1%	47 47.0%	73 52.1%	63 40.4%	77 35.6%	302 42.7%	
5 空白							4 2.6%	7 3.2%	11 1.6%	
計	4		37	54	100	140	156	216	707	
5	生活困窮者自立支援法		1 よく知っている		3 8.1%	3 5.6%		4 2.9%	2 1.3%	9 4.2%
2 ある程度知っている			3 8.1%	4 7.4%	18 18.0%	24 17.1%	41 26.3%	56 25.9%	146 20.7%	
3 あまり知らない		2 50.0%	19 51.4%	22 40.7%	47 47.0%	58 41.4%	60 38.5%	92 42.6%	300 42.4%	
4 まったく知らない		2 50.0%	12 32.4%	25 46.3%	35 35.0%	54 38.6%	49 31.4%	51 23.6%	228 32.2%	
5 空白							4 2.6%	8 3.7%	12 1.7%	
計		4	37	54	100	140	156	216	707	

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)		
6	函館市福祉のまちづくり条例	1	よく知っている	2	1	2	2	5	12		
				5.4%	1.9%	0.0%	1.4%	1.3%	2.3%	1.7%	
		2	ある程度知っている	2	6	10	21	21	39	99	
				5.4%	11.1%	10.0%	15.0%	13.5%	18.1%	14.0%	
		3	あまり知らない	2	14	18	46	56	65	99	
				50.0%	37.8%	33.3%	46.0%	40.0%	41.7%	45.8%	42.4%
		4	まったく知らない	2	19	29	43	61	63	66	283
		50.0%	51.4%	53.7%	43.0%	43.6%	40.4%	30.6%	40.0%		
	5	空白			1		5	7	13		
					1.0%		3.2%	3.2%	1.8%		
	計	4	37	54	100	140	156	216	707		
7	函館市社会福祉協議会	1	よく知っている	1	2	2	6	12	28	51	
				2.7%	3.7%	2.0%	4.3%	7.7%	13.0%	7.2%	
		2	ある程度知っている	1	8	7	31	38	41	60	186
				25.0%	21.6%	13.0%	31.0%	27.1%	26.3%	27.8%	26.3%
		3	あまり知らない	3	10	20	38	56	61	82	270
				75.0%	27.0%	37.0%	38.0%	40.0%	39.1%	38.0%	38.2%
		4	まったく知らない		18	25	28	38	35	34	178
			48.6%	46.3%	28.0%	27.1%	22.4%	15.7%	25.2%		
	5	空白			1	2	7	12	22		
					1.0%	1.4%	4.5%	5.6%	3.1%		
	計	4	37	54	100	140	156	216	707		
8	在宅福祉委員会の活動	1	よく知っている	1	1	1	3	2	13	21	
				2.7%	1.9%	1.0%	2.1%	1.3%	6.0%	3.0%	
		2	ある程度知っている	1		1	5	12	16	33	68
				25.0%		1.9%	5.0%	8.6%	10.3%	15.3%	9.6%
		3	あまり知らない	2	14	18	44	57	70	101	306
				50.0%	37.8%	33.3%	44.0%	40.7%	44.9%	46.8%	43.3%
		4	まったく知らない	1	22	34	49	66	61	56	289
		25.0%	59.5%	63.0%	49.0%	47.1%	39.1%	25.9%	40.9%		
	5	空白			1	2	7	13	23		
					1.0%	1.4%	4.5%	6.0%	3.3%		
	計	4	37	54	100	140	156	216	707		
9	子ども食堂の活動	1	よく知っている	3	3	5	8	5	19	43	
				8.1%	5.6%	5.0%	5.7%	3.2%	8.8%	6.1%	
		2	ある程度知っている	3	14	14	44	45	59	80	259
				75.0%	37.8%	25.9%	44.0%	32.1%	37.8%	37.0%	36.6%
		3	あまり知らない	1	9	24	25	49	58	66	232
				25.0%	24.3%	44.4%	25.0%	35.0%	37.2%	30.6%	32.8%
		4	まったく知らない		11	13	25	36	29	39	153
			29.7%	24.1%	25.0%	25.7%	18.6%	18.1%	21.6%		
	5	空白			1	2	5	12	20		
					1.0%	1.4%	3.2%	5.6%	2.8%		
	計	4	37	54	100	140	156	216	707		
10	フードバンクの活動	1	よく知っている	2	3	5	6	2	15	33	
				5.4%	5.6%	5.0%	4.3%	1.3%	6.9%	4.7%	
		2	ある程度知っている	2	11	13	34	28	43	54	185
				50.0%	29.7%	24.1%	34.0%	20.0%	27.6%	25.0%	26.2%
		3	あまり知らない	2	11	20	31	60	57	80	261
				50.0%	29.7%	37.0%	31.0%	42.9%	36.5%	37.0%	36.9%
		4	まったく知らない		13	18	29	44	46	54	204
			35.1%	33.3%	29.0%	31.4%	29.5%	25.0%	28.9%		
	5	空白			1	2	8	13	24		
					1.0%	1.4%	5.1%	6.0%	3.4%		
	計	4	37	54	100	140	156	216	707		

(単位：人)

		10代 (n=4)	20代 (n=37)	30代 (n=54)	40代 (n=100)	50代 (n=140)	60代 (n=156)	70歳～ (n=216)	計 (n=707)	
11	はこだて若者サ ポートステー ション	1 よく知っている		2 5.4%		1 1.0%		1 0.5%	5 0.7%	
		2 ある程度知っている		3 8.1%	5 9.3%	8 8.0%	15 10.7%	16 10.3%	18 8.3%	65 9.2%
		3 あまり知らない	3 75.0%	12 32.4%	22 40.7%	42 42.0%	57 40.7%	59 37.8%	95 44.0%	290 41.0%
		4 まったく知らない	1	20 54.1%	27 50.0%	48 48.0%	66 47.1%	72 46.2%	87 40.3%	321 45.4%
		5 空白				1 1.0%	2 1.4%	8 5.1%	15 6.9%	26 3.7%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707
12	函館いのちの ホットライン	1 よく知っている	1 25.0%	5 13.5%	3 5.6%	3 3.0%	10 7.1%	8 5.1%	15 6.9%	45 6.4%
		2 ある程度知っている		11 29.7%	17 31.5%	36 36.0%	46 32.9%	40 25.6%	44 20.4%	194 27.4%
		3 あまり知らない	2 50.0%	12 32.4%	18 33.3%	37 37.0%	47 33.6%	54 34.6%	88 40.7%	258 36.5%
		4 まったく知らない	1 25.0%	9 24.3%	16 29.6%	23 23.0%	35 25.0%	48 30.8%	55 25.5%	187 26.4%
		5 空白				1 1.0%	2 1.4%	6 3.8%	14 6.5%	23 3.3%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707
13	町会・自治会の 活動	1 よく知っている		3 8.1%	1 1.9%	5 5.0%	8 5.7%	12 7.7%	36 16.7%	65 9.2%
		2 ある程度知っている	2 50.0%	9 24.3%	17 31.5%	38 38.0%	56 40.0%	73 46.8%	103 47.7%	298 42.1%
		3 あまり知らない	2 50.0%	14 37.8%	21 38.9%	35 35.0%	55 39.3%	52 33.3%	51 23.6%	230 32.5%
		4 まったく知らない		11 29.7%	15 27.8%	21 21.0%	19 13.6%	15 9.6%	14 6.5%	95 13.4%
		5 空白				1 1.0%	2 1.4%	4 2.6%	12 5.6%	19 2.7%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707
14	民生委員・児童 委員	1 よく知っている		4 10.8%	1 1.9%	3 3.0%	6 4.3%	8 5.1%	37 17.1%	59 8.3%
		2 ある程度知っている	1 25.0%	8 21.6%	8 14.8%	34 34.0%	45 32.1%	62 39.7%	82 38.0%	240 33.9%
		3 あまり知らない	3 75.0%	10 27.0%	22 40.7%	36 36.0%	56 40.0%	57 36.5%	66 30.6%	250 35.4%
		4 まったく知らない		15 40.5%	23 42.6%	26 26.0%	31 22.1%	24 15.4%	20 9.3%	139 19.7%
		5 空白				1 1.0%	2 1.4%	5 3.2%	11 5.1%	19 2.7%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707
15	障害者相談員	1 よく知っている		2 5.4%	1 1.9%		1 0.7%	3 1.9%	9 4.2%	16 2.3%
		2 ある程度知っている		7 18.9%	5 9.3%	13 13.0%	21 15.0%	23 14.7%	41 19.0%	110 15.6%
		3 あまり知らない	4 100.0%	14 37.8%	19 35.2%	43 43.0%	65 46.4%	73 46.8%	101 46.8%	319 45.1%
		4 まったく知らない		14 37.8%	29 53.7%	43 43.0%	51 36.4%	51 32.7%	52 24.1%	240 33.9%
		5 空白				1 1.0%	2 1.4%	6 3.8%	13 6.0%	22 3.1%
		計	4	37	54	100	140	156	216	707

地域福祉に関する意識調査のお願い

日頃より、本市の保健福祉行政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成31年度（2019年度）から計画期間を10年として策定した、「第4次函館市地域福祉計画」の基本理念である、誰もが笑顔で自分らしく暮らせる社会の構築に取り組んでいるところでありますが、今回、現計画の中間評価にあたっての参考とするため、本調査を実施することといたしました。

つきましては、趣旨をご理解いただき調査にご協力いただきますようお願いいたします。

回答にあたりましては、裏面の注意事項をお読みください。

令和6年1月

函館市保健福祉部地域福祉課

◇◇◇ 回答にあたってのお願い ◇◇◇

- 1 この調査の対象は無作為に抽出しており、任意および無記名でご回答いただくものであり、回答内容についてはすべて統計的に処理され、個人の情報が特定されることは一切ありません。
また、何らかの理由によりご本人が回答できない場合は、回答の必要はありません。
- 2 調査の基準日は、令和5年11月1日です。基準日での状況について記入してください。
- 3 回答は、同封の調査票に記入いただくか、WEBからの回答も可能です。WEBで回答する場合は、下記の二次元コードから回答してください。
- 4 紙の調査票で回答される場合は、以下の要領で回答をお願いいたします。
 - (1) 回答は、鉛筆またはボールペンで記入してください。
 - (2) あてはまる選択肢左横の番号を○で囲んでください。
- 5 紙の調査票での回答については、記入後の調査票を同封されている返信用封筒に入れ、封をしてから、切手を貼らずに無記名のまま、令和6年1月23日までに郵便ポストに投函してください。
また、WEBでの回答についても、令和6年1月23日までに回答してください。
- 6 この調査に関する問い合わせは下記までご連絡ください。



【お問い合わせ】

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

函館市保健福祉部地域福祉課 担当 伊藤，秋田

電話：0138-21-3289

FAX：0138-26-4090

E-mail：co-fukushi@city.hakodate.hokkaido.jp

受付時間：月～金 8:45～17:30（祝日を除く）

◇◇◇ 用語解説 ◇◇◇

あ行

用語	説明
依存症	特定の物質や行為をやめたくてもやめられない状態。
SNS	「Social Networking Service」の略，インターネット上で簡単に投稿できるなど，個人同士がつながることが可能となるサービス。（例：Facebook，Instagram，X（旧Twitter）など）
NPO	「Non-profit Organization」の略，様々な社会貢献活動を行い，団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称。

か行

用語	説明
更生保護	犯罪や非行をした人たちに対し，社会の中で立ち直りに向けた指導や支援を行うことにより，その再犯等を防ぎ，社会復帰と自立を助ける活動。
子ども食堂	子どもが1人でも行ける無料または低額の食堂で，子どもへの食事提供から孤食の解消や食育，さらには地域交流の場などの役割を果たしている。

さ行

用語	説明
再犯防止推進法	再犯の防止等に関する施策の基本となる事項を定め，再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進することで，国民が犯罪による被害を受けることを防止し，安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与することを目的に平成28年12月に施行された法律。
在宅福祉委員会	町単位で任意に組織され，単身高齢者等の世帯に対し，週1回程度の見守り活動などの福祉的活動を実施する団体。
サロン活動	孤独感の解消や各種相談に応じるため，町会館等で会食会や茶話会などを開催する活動。
市民後見人	弁護士や司法書士などの資格を持たず，親族以外の市民による成年後見人。
社会を明るくする運動	犯罪等の防止と罪を犯した人等の更生について理解を深め，犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動。
社会福祉協議会	社会福祉法に基づき設置された，民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない組織。
障害者差別解消法	すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく，相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け，

	障がい者を理由とする差別の解消を推進することおよび障がいがある人にとって日常生活または社会生活を営む上で妨げとなる社会的障壁を取り除くための合理的な配慮をすることを目的に平成 28 年 4 月に施行された法律。
障害者相談員	障がい者の福祉の増進を図るため、障がい者の相談に応じ、その人の更生のために必要な援助を行う民間の協力者。
自殺対策基本法	自殺対策の基本となる事項を定めること等により、自殺対策を総合的に推進して、自殺防止と自殺者の親族等の支援の充実を図り、国民が健康で生きがいを持って暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的に平成 18 年 10 月に施行された法律。
自立相談支援機関	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者および生活困窮者の家族や関係者からの相談に応じてアセスメントを行い、必要な情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行いプランの作成等により、包括的な支援を行う機関。
生活困窮者	就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人。
生活困窮者自立支援法	生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の支援を行うための所要の措置を講ずることで生活困窮者の自立の促進を図ることを目的に平成 27 年 4 月に施行された法律。
成年後見制度	認知症や知的障がい等で判断能力が低下した人の財産を護るため、裁判所が後見人を選定し、本人の財産管理と身上看護を行う制度。
成年後見制度利用促進法	成年後見制度が十分に利用されていないことに鑑み、成年後見制度の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に平成 28 年 5 月に施行された法律。

た行

用語	説明
地域包括支援センター	市町村が設置する地域の高齢者の総合相談、権利擁護や支援体制づくり、介護予防などの必要な援助などを行い、高齢者を包括的に支援することを目的とした中核的な機関。

な行

用語	説明
認知症	記憶や判断する力が低下したり、時間や人、場所の認識ができないなど、認知機能の障がいが起こり、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態。

は行

用語	説明
はこだて若者サポートステーション	「働きたいけど、自信が持てず一歩を踏み出せない・・・」など、働くことについてさまざまな悩みを抱えている 15 歳から 49 歳までの方が就労に向かえるよう、様々な支援プログラムを活用しサポートしている。
函館いのちのホットライン	相談支援経験のあるボランティアが人間関係や健康のことなどの悩みを傾聴する夜間の電話相談。
福祉拠点	地域包括支援センターに生活の困りごとなど幅広い相談を受付する自立相談支援機関を併設したほか、地域の関係者等が情報交換を行うための「集いの場」を設置することで、地域課題の包括的・継続的な支援につなげる拠点。
フードバンク	食品関連事業者等から未利用食品の寄附を受けて、社会福祉団体等の食品を必要としている人や施設に提供する取り組み。
保護司	法務大臣から委嘱され、罪を犯した人などの改善・更生を助け、犯罪予防に努めることを使命とする人。

ま行

用語	説明
民生委員・児童委員	厚生労働大臣から委嘱され、地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めている人。民生委員は児童委員を兼ねている。

や行

用語	説明
ヤングケアラー	本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがある。

「地域福祉に関する意識調査」調査票

■年齢，世帯構成など基本的なことについてお聞きします。

問1 自認する性別についてお答えください。(1つだけ○)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他
- 4 回答しない

問2 基準日(令和5年11月1日)での年齢をお答えください。(1つだけ○)

- 1 10代
- 2 20代
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70歳～

問3 自身を含め、現在同居している家族構成をお答えください。(1つだけ○)

- 1 ひとり暮らし
- 2 夫婦のみ
- 3 親と子
- 4 親・子・孫
- 5 その他

問4 現在暮らしている場所の居住年数をお答えください。(1つだけ○)

- 1 5年未満
- 2 5～10年未満
- 3 10～20年未満
- 4 20年以上

■隣近所との交流についてお聞きします。

・隣近所の範囲＝自宅から見て、向かいおよび左右3軒程度の範囲

問5 隣近所に住んでいる人を知っていますか？(1つだけ○)

- 1 よく知っている

- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

問6 隣近所との付き合い方を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 あいさつを交わす
- 2 時々立ち話をする
- 3 ちょっとした用事に力を貸したり借りたりする
- 4 ものをあげたりもらったりする
- 5 お茶や食事を一緒にする
- 6 趣味などの活動を一緒にする
- 7 相談をしたり, されたりする
- 8 病気のとくに助け合う
- 9 ほとんど付き合いはない

問7 隣近所とどのような関係が一番良いと思いますか? (1つだけ○)

- 1 あいさつ程度の軽い付き合い
- 2 何かあった時だけ協力し合える関係
- 3 普段から何でも話したり協力できる関係
- 4 交流は特に必要ない → 問7-1へ
- 5 わからない

問7-1 問7で「交流は特に必要ない」と答えた方にお聞きします。
必要ないと考える理由をお答えください。

(最も大きな理由2つに○)

- 1 人付き合いが苦手・わずらわしいから
- 2 仕事などで日中誰もいないから
- 3 隣近所に同世代の世帯がないから
- 4 感染症等が怖いから
- 5 何かあっても自分で解決できるから必要性を感じない
- 6 わからない

問8 隣近所の方が加齢, 障がい, 病気などで生活上の困りごとを抱えていることがわかった場合, あなたはどうしますか? (1つだけ○)

- 1 自ら手助けをする
- 2 誰か他の人に相談して支援してもらう
- 3 手助けしたい気持ちはあるが方法がわからない
- 4 あまり関わらないようにする
- 5 どうしていいかわからない

■居住している地域のことについてお聞きします。

- ・ 地域＝同じ町内
- ・ 違う世代＝年齢が 10 歳以上離れた世代

問 9 あなたは、5 年前と比較して地域のつながりについてどのように感じますか？（1 つだけ○）

- 1 強くなっていると感じる → 問 9-1 へ
- 2 弱くなっていると感じる → 問 9-2 へ
- 3 変わらない
- 4 わからない

問 9-1 問 9 で「強くなっていると感じる」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。

（最も大きな理由 1 つに○）

- 1 今まで知らなかった人と交流する機会が増えたから
- 2 住民向けの催し物が増えたから
- 3 自分自身が地域のつながりを意識して暮らすようになったから
- 4 地域のつながりを意識する住民が増えたから
- 5 わからない

問 9-2 問 9 で「弱くなっていると感じる」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。

（最も大きな理由 1 つに○）

- 1 今まで交流していた人と疎遠になったから
- 2 住民向けの催し物が減ったから
- 3 暮らしている住民が減ったから
- 4 感染症等による影響があったから
- 5 子どもが少なくなったから
- 6 わからない

問 10 あなたの地域では、5 年前と比べて違う世代と交流する機会が増えましたか？（1 つだけ○）

- 1 増えた
- 2 変わらない
- 3 減った
- 4 わからない

問 11 あなたは地域の中で、違う世代との交流が必要だと思いますか？

（1 つだけ○）

- | | | | |
|---|------------|---|----------|
| 1 | 大いに必要 | } | 問 11-1 へ |
| 2 | ある程度必要 | | |
| 3 | そこまで必要ではない | } | 問 11-2 へ |
| 4 | まったく必要ではない | | |
| 5 | わからない | | |

問 11-1 問 11 で「大いに必要」、「ある程度必要」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。
(最も大きな理由 1 つに○)

- 1 色々な世代の考え方に触れることが、地域の課題解決につながるから
- 2 地域の課題を解決するには、世代間で協力することが必要だから
- 3 地域の人口が少なくなっているから
- 4 その他

問 11-2 問 11 で「そこまで必要ではない」、「まったく必要ではない」と答えた方にお聞きします。そう考える理由をお答えください。(最も大きな理由 1 つに○)

- 1 世代間で考え方が違うので意見がまとまらないと思うから
- 2 世代間で交流しても得るものがないから
- 3 感染症等の感染が怖いから
- 4 その他

問 12 あなたの暮らす地域では、5年前と比べて次のような人（支援が必要だと思われる人）が増えましたか？（あてはまる番号すべてに○）

- 1 高齢者のみの世帯（単身含む）
- 2 認知症だと疑われる人
- 3 病気や障がいを抱えている人
- 4 ひきこもりだと思われる人
- 5 ヤングケアラーだと疑われる人
- 6 金銭的な面で生活に困ってそうな人
- 7 虐待が疑われる子どもや高齢者
- 8 ゴミ屋敷に暮らしている人
- 9 地域から孤立してそうな人
- 10 特に増えていない
- 11 気にかかる人はいない
- 12 わからない

問 13 あなたの地域では、5年前と比べてどのような課題が増えていると思いますか？（あてはまる番号すべてに○）

- 1 あいさつなど隣近所との付き合いが減った
- 2 子どもや若者が減った
- 3 地域の人が集まるような催し物が減った
- 4 地域の情報が入ってこなくなった
- 5 空き家が増えた
- 6 人が集える拠点となる場所が減った
- 7 困ったときの相談先が減った
- 8 違う世代との交流が減った
- 9 見守りや雪かきなど何らかの手助けが必要な世帯が増えた
- 10 暗い夜道や空き家の老朽化など危険な場所が増えた
- 11 外出のときの公共交通機関が減った
- 12 近くにスーパーなど買い物が出来る場所が減った
- 13 働く場所が減った
- 14 特に課題が増えていると思わない
- 15 わからない
- 16 その他（)

問 14 あなたは、地域の課題について相談するとき、誰に相談しますか？
（あてはまる番号すべてに○）

- 1 家族・親族
- 2 隣近所の住民
- 3 職場の同僚
- 4 友人・知人
- 5 町会・自治会の役員や班長
- 6 地域の民生委員・児童委員
- 7 在宅福祉委員
- 8 行政の窓口
- 9 地域包括支援センター（福祉拠点）
- 10 社会福祉協議会
- 11 民間のサービス事業者（ケアマネジャーなど）
- 12 わからない

■ボランティア活動や地域活動についてお聞きします。

問 15 あなたは、ボランティア活動や地域活動に興味がありますか？
（1つだけ○）

- 1 大いに興味がある
- 2 多少興味がある
- 3 あまり興味がない

4 まったく興味がない

問 16 あなたは、過去5年間でボランティア活動や地域活動に参加したことはありますか？（1つだけ○）

- | | | |
|-----------------|---|----------|
| 1 定期的に参加している | } | 問 16-1 へ |
| 2 たまに参加している | | |
| 3 機会があれば参加してみたい | | |
| 4 ほとんど参加していない | } | 問 16-2 へ |
| 5 参加したことはない | | |

問 16-1 問 16 で、「定期的に参加している」、「たまに参加している」または「機会があれば参加してみたい」と答えた方にお聞きします。ボランティア活動や地域活動に参加したい（してみたい）のはどのような理由からですか？
（最も大きな理由3つに○）

- 1 地域の課題は、公的なサービスだけでは対応できないから
- 2 安全・安心して暮らせる地域社会にしたいから
- 3 地域の中で自分なりの役割を担いたいから
- 4 いじめ、偏見、差別などがない地域社会にしたいから
- 5 将来、自分や家族だけで解決できない課題を抱えたとき、地域に支えられると思うから
- 6 自分の経験や知識を活かしたり増やしたりしたいから
- 7 友人・知人を得たいから
- 8 友人・知人に誘われたから
- 9 持ち回りの当番制になっていたから
- 10 その他（ ）

問 16-2 問 16 で、「ほとんど参加していない」、「参加したことはない」と回答された方にお聞きします。参加しないのはどのような理由からですか？（最も大きな理由3つに○）

- 1 時間的な余裕がないから
- 2 経済的な余裕がないから
- 3 健康や体力面に心配があるから
- 4 一緒に活動する仲間がないから
- 5 地域に活動団体がないから
- 6 活動に関する知識や情報がないから
- 7 始めるきっかけがないから
- 8 既に活動している人の輪に入りにくいから

- 9 人づきあいが苦手でわずらわしいから
- 10 感染症等の感染が怖いから
- 11 自分のことは自分で何とかすべきだと思うから
- 12 興味・関心がないから
- 13 その他 ()

問 17 あなたは、ボランティア活動に参加するには、どのような条件であれば参加したいですか？（最も大きな条件3つに○）

- 1 身近なところで気軽に参加できる
- 2 活動時間や曜日を自由に選べる
- 3 経済的な負担が少ない
- 4 家族や友人等と一緒に参加できる
- 5 適切な指導者やリーダーがいる
- 6 特技や、趣味、知識などが活かせる
- 7 活動に対する謝礼等がある
- 8 わからない

■福祉拠点についてお聞きします。

問 18 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか？（一つだけ○）

- 1 知っている
- 2 知らない

問 19 あなたは、地域包括支援センターが「福祉拠点」として、世代を問わない相談窓口となったことを知っていますか？（一つだけ○）

- 1 知っている → 問 19-1 へ
- 2 知らない

問 19-1 問 19 で、「知っている」と答えた方にお聞きします。あなたは、自身の暮らしている地域の福祉拠点を知っていますか？（一つだけ○）

- 1 知っている
- 2 知らない

問 20 あなたは、福祉拠点を利用したことがありますか？（一つだけ○）

- 1 利用したことがある → 問 20-1 へ
- 2 利用したことはないが、機会があれば利用したい
- 3 利用したことがない

問 20-1 問 20 で、「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。あなたは、これからも福祉拠点を利用したいですか？
(一つだけ○)

- 1 今後も積極的に利用したい
- 2 必要があれば利用したい
- 3 利用したくない

■再犯の防止についてお聞きします。

問 21 あなたは、犯罪を犯す人には再犯者が多いことを知っていますか？
(1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

問 22 全国的な運動である「社会を明るくする運動」を知っていますか？
(1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

問 23 あなたは、地域で更生保護活動を行っている保護司がいることを知っていますか？ (1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

■成年後見制度についてお聞きします。

問 24 あなたは、成年後見制度を知っていますか？ (1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

問 25 あなたは、成年後見制度を利用したいと思いますか？ (1つだけ○)

- 1 思う
- 2 思わない
- 3 わからない

問 26 あなたは、函館市が成年後見制度のワンストップ窓口として函館市成年後見センターを設置していることを知っていますか？（1つだけ○）

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

問 27 あなたは、親族や専門職ではなく、一般市民による後見人（市民後見人）が活動していることを知っていますか？（1つだけ○）

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

■法律・制度・条例等の認知度についてお聞きします。

問 28 次の法律・条例・制度等について内容を知っていますか？

（あてはまる番号に○）

	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない
1 障害者差別解消法	1	2	3	4
2 成年後見制度利用促進法	1	2	3	4
3 再犯防止推進法	1	2	3	4
4 自殺対策基本法	1	2	3	4
5 生活困窮者自立支援法	1	2	3	4
6 函館市福祉のまちづくり条例	1	2	3	4
7 函館市社会福祉協議会	1	2	3	4
8 在宅福祉委員会の活動	1	2	3	4
9 子ども食堂の活動	1	2	3	4

10	フードバンクの活動	1	2	3	4
11	はこだて若者サポートステーション	1	2	3	4
12	函館いのちのホットライン	1	2	3	4
13	町会・自治会の活動	1	2	3	4
14	民生委員・児童委員	1	2	3	4
15	障害者相談員	1	2	3	4

★★ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。★★